

がん経験者とお話をしてみませんか

ピア・サポーターズサロンちば @リモート

2024
2月号



▶ ピア・サポーターとは？

ピア(仲間)とサポーター(支援者)を合わせた言葉です。千葉県がんピア・サポーターは、千葉県が主催する「がんピア・サポーター養成研修」を修了したがん体験者やご家族です。

★実習中のピア・サポーターが参加する場合があります。ご了承下さい。

開催時間

午前10時、11時／午後1時、2時
(1回40分まで)

※当日の申込みはお電話をお願いします

お申込みはメールで

①希望日時 ②氏名 ③立場(患者さん・家族)
④がんの部位 ⑤メールアドレス ⑥電話番号

申込み先e-mail / chiikitokatsu@chiba-cc.jp

要申込み
参加費無料

お問合せ

千葉県地域統括相談支援センター ☎043-264-5431 (内線7148)

あなたとピア・サポーターがインターネットを通してお話をさせていただくサロンです。パソコンやスマホでご参加下さい。

2月9日(金)

参加ピア・サポーターの声〈午前の部〉

直腸がんと肺転移腫瘍の摘出手術をしました。後遺症、不安は本音を語り合うことで解決しています。(70代女性、直腸がん)

告知、手術、抗がん剤治療、再発とつらいとき、その都度色々な人に話を聞いてもらい救われました。(60代女性、卵巣がん、悪性リンパ腫)

未来も無い暗いトンネルの中にいるような気持ちでしたが 同じ仲間と話す事で前向きな気持ちになりました。(60代女性、乳がん)

◆乳がんで50代の女性も参加します。

参加ピア・サポーターの声〈午後の部〉

誰にも相談できずに引きこもりの時期もありましたが、仲間助けられ社会復帰し親の介護も経験しました。(70代女性、乳がん)

40代の働き盛りに罹患し手術。私は話せることで心が楽になりました。今の想いを語り合ひましょう。(70代男性、胃がん)

辛い闘病生活のたびに多くの仲間を支えられてきました。お話することで少しでも心を外に向けてみませんか。(60代女性、卵管がん)

◆胆嚢がんで60代の女性も参加します。

2月28日(水)

参加ピア・サポーターの声〈午前の部〉

「がんです」と言われた日からたくさんの人に支えられて今日まで来ました。気持ちを言葉にしてみませんか。(60代女性、大腸がん、乳がん)

乳がんを経験しました。家族や主治医にも話しづらい不安な気持ちも、きっと分かり合える仲間がここにいます。(60代女性、乳がん)

罹患して不安な時、気持ちに寄り添ってくれたのは同じ病と向き合う仲間でした。心が強くなりました。(50代女性、乳がん、小児がん)

◆乳がんで40代の女性も参加します。

参加ピア・サポーターの声〈午後の部〉

30代で乳がんを罹患、家族もがん経験者です。不安な気持ちを仲間と分かち合い日常と向き合えるようになりました。(50代女性、乳がん)

40代で罹患、働きながら手術、抗がん剤治療、放射線治療をしました。今では以前と同じように仕事をしています。(50代男性、悪性リンパ腫)

5年前に再発し、抗がん剤治療中です。話すことは放つこと、心が軽くなりますね。一度お話してみませんか。(60代女性、卵巣がん)

◆脳腫瘍、大腸がんで50代の女性も参加します。

※参加者が変更となる場合がございますのでご了承下さい。

主催 / 千葉県地域統括相談支援センター

お申込みは
こちらから▶

